

平成25年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市交通部 部 交通政策 室 都市安全企画 課

1. 基本情報

1201

施設名	市立宮ノ前地区地下駐車場・市立文化会館地下駐車場		
施設の設置目的	自動車を利用する市民の利便を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標：良質な都市空間の整備 主要施策：交通ネットワークの充実および道路の整備		
指定管理者の名称	国際ライフパートナー株式会社 (団体の住所又は所在地) 神戸市中央区海岸通6番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 26 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標)	指標名	年間利用台数 (単位: 台)	
	指標の意味	年間利用台数の合計	
	今年度の目標値	130,000	今年度の実績値 136,041

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17	H21	H22	H23	H24	H25 (上期)	H25 (通期)
	利用台数(台)		124,079	114,728	123,293	131,771	132,657	63,409
								-
								-
								-

H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成25年度 指定管理者の 収支状況 <単位:千円>	計画（通期）		実績（通期）	
	<収入の部>		<収入の部>	
	利用料収入	80,640	利用料収入	84,285
			その他収入	2
	合計	80,640	合計	84,287
	<支出の部>		<支出の部>	
	人件費	25,191	人件費	22,603
	維持管理等経費	15,449	維持管理等経費	13,900
	市への納付	40,000	市への納付	42,553
	合計	80,640	合計	79,056
<収支差>		<収支差>		
収入合計 - 支出合計	0	収入合計 - 支出合計	5,231	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) <単位:千円>		H21	H22	H23	H24	H25	H26
	市の収入	40,273	40,269	40,267	40,265	42,814	-
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	-
	市の支出	5,210	3,437	4,106	5,661	3,416	-
	(内、指定管理委託料)	0	0	0	0	0	-
実質経費(歳出-歳入)	35,063	36,832	36,161	34,604	39,398	-	

施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	点検、修繕に立会、内容の確認を行い、水準を維持している。	B	修繕業務は市と協議しながら迅速に行なっている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	職員に対して本部研修を実施。イベント等、混雑の予想される場合、応援体制を確立。	B	人員配置、研修等計画通り実施している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	文化ホール、3、4号館の消防訓練に積極的に参加。	B	連絡体制は整っている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	近隣マンション等工事関連に常に情報収集を行い、利用促進活動を展開している。	A	営業努力により、駐車場利用台数が増加している。また、苦情等に適切、迅速に対応している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	提案通りに実施。	B	実施すべき事業は計画どおり、実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	-			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	鍵のかかる所に保管し、適正な管理をしている。	B	個人情報の管理、情報提供を適切に行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	毎月の収支報告、四半期報告を適正に行っている。	A	収支計画に基づき適正に実施している。
経理処理は、適切に行っているか。		A				

「評価」欄の記号の意味

「A」= 協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」= 協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」= 協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」= 当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	最大利用料金導入後、年間利用台数及び収入は増加している。特に、指定管理者の営業努力により、駐車場の新規利用者の勧誘に成功したことが、その大きな要因であり、その努力を評価したい。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」= 管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」= 管理運営が優れていると認められる。

「B」= 管理運営が適正であると認められる。

「C」= 管理運営が改善を要する水準である。

利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成26年 2月24日 ~ 平成26年 2月24日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・駐車場の清掃状況について。 「よい」67% 「普通」33%	
回答者数	・係員の対応について。 「よい」68% 「普通」32%	
118		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	